



警備部

有事に備える治安維持の最後の砦

国内外の要人の警護、テロ対策、大規模災害や山岳・水難事故発生時の救出活動など、警備部門の業務は常に国益や人命と隣り合わせです。宮崎を守る最後の砦として、警備部門の精鋭達は、日々厳しい訓練を重ねています。



機動隊

大規模災害やテロの発生に備え、日頃から災害警備訓練や潜水訓練、爆発物処理訓練などの厳しい訓練を重ね、有事に備えています。その屈強な姿と精神力から「県民の安全を守る最後の砦」と言われています。

災害警備訓練

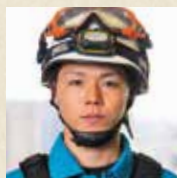
災害救助活動の現場で大切なことは、迅速・的確に要救助者を救い出すことです。そのため、警備部門の精鋭達は、日頃から大規模災害などの緊急事態を想定した厳しい訓練を行っており、災害発生時は最前線で活躍します。

水難救助訓練

水中での救助作業は困難を極め、冷静な判断力と柔軟な対応が求められます。そのため、日頃から救助現場を想定した訓練を行い、水難事故などが発生した際は、迅速な救助を行います。

MESSAGE

警察本部 管区機動隊
巡査長



私の正義 —My justice— 事件・事故や災害から宮崎と日本を守る!

学生時代から身体を動かすことが得意だったので、この特技を活かした仕事に就きたいと思い、警察官を志望しました。現在は、自動車警ら隊として県内の警ら活動や事案対応に従事する傍ら管区機動隊員として大規模災害の発生時には被災地で救助活動などを行います。一人でも多くの方の命を守ることができるよう、日々鍛練しています。